

BCAO静岡地域勉強会 議事録

1. 開催概要

(ア) 開催日: 2009年3月17日(火) 18:00~21:00

(イ) 場所: 静岡男女共同参画センター あざれあ 4階 第1会議室

(ウ) 議事録作成者: 奥山

(エ) 出席者: 10名

石井、大鐘、篠原、高橋、野末、堀江、皆川、宮角、森、奥山 (順不同・敬称略)

2. 議題

- ① 会員活動報告
- ② 地震リスクシミュレーション訓練
- ③ 次回の開催予定確認

3. 議事内容

① 会員活動報告

1. 新規参加者の自己紹介

篠原氏

会計コンサルファームにて主に「企業リスクマネジメント」を中心にコンサル業務をおこなっております

事業継続につきましても企業リスクの主要要因のひとつとして活動を継続いたしておるところです

野末氏

現在は、マネジメントオフィス野末の事務所を持って活動しております

独立して、6年ほどになります

社員の時代は、日本IBMにてお客様の情報システム開発・運用に関連した仕事、その後半は、情報システム開発のプロジェクトマネージャをしておりました

独立後は、

プロジェクトマネジメントや要件定義、テストなどの社員教育中小企業さま経営支援を2本柱に活動しております

中小企業さまへの経営支援活動は知的資産経営支援 ISO取得支援(ISO27001、9001、10002)情報システム開発支援などを行っております

事業継続マネジメントは、ISO27001の要求事項との関係で勉強を始めました

BS25999の審査員研修も機会がありましたので、受講しました

BCAOには、入会手続きをしましたが、ご連絡待ちの状況です

② 地震リスクシミュレーション訓練

・ 中小企業「三平食品 株式会社」を企業モデルとして使用しファシリテーター役は奥山が担当し出席者全員がワークショップ形式で机上訓練に参加した。

1. 最初に簡単な机上訓練のオリエンテーションが行われ参加者は2つのチームに別れ各々が社長以下の役割を担当した。

2. 次に企業モデルである「三平食品」の企業プロフィールがファシリテーターから紹介され、モックディザスタ訓練を開始した。

3. 訓練のスタイルはファシリテーターから提供される情報を受け、各チームは各々の役割担当毎に「活動すること」、「必要な情報」、「課題・問題」をそれぞれ指定された色のポストイットへ記入し指定の模造紙へ貼りグループディスカッションを行いまとめた

4. このサイクルは訓練シナリオに沿って行われ、訓練シナリオは東海地震の注意情報発表、予知情報発表、地震発生、地震発生直後、翌日、2日後、3日後、7日後という時系列に沿って8サイクル行われた

5. 最後に各チームの発表者による発表が行われて相互に各チームの結果を共有して終了した。

6. 参加者から今回のシミュレーション訓練は「気付き」を求める目的のものであり本格的な事業継

続計画策定の訓練をしたいという強い要望があり全員一致で次回は今回のシミュレーション訓練結果を参考にして「事業継続計画策定」のワークショップを開催することになった。

③次回の開催予定確認

日時: 4月14日(火)18:00~21:00

会場: 静岡県男女共同参画センター あざれあ 4階 第1会議室

議題:

- ① 会員活動報告&意見交換
- ② 地震リスクシミュレーション訓練その2「事業継続計画策定」ワークショップ
- ③ 次回の開催予定確認

以上